

もくじ

新年ごあいさつ 2

特集

第18回絵のまち尾道四季展入賞作品紙上展 5

市税等の申告相談 8

くらしの窓 10

税務署の窓口相談／被災者生活再建支援金 10

健康・福祉 12

糖尿病予防セミナー／認知症講演会 12

子育て 14

ひとり親家庭交流会／就学援助 14

スポーツ 17

みつき駅伝／向島駅伝／市民カローリング大会 17

芸術・文化 18

人形浄瑠璃文楽／本因坊秀策囲碁まつり 18

情報アラカルト 21

尾道大橋交通規制／公民館利用申請 21

相談 26

人の動き[12月20日現在] ※()内は前月比。

世帯	64,653世帯	(-1)
人口	男性 66,460人	(-6)
	女性 71,204人	(-34)
計	137,664人	(-40)

市内の交通事故

[12月20日現在]
2019年広島県
交通安全年間スローガン
危険だよ
スマホに夢中の その君

件数 263件 (-54)
負傷者 310人 (-98)
死者 7人 (+5)
※()内は前年比。

今月の納期限

1/31(木)

市県民税④
国民健康保険料⑦
介護保険料⑦
後期高齢者医療保険料⑦

今月の表紙



「絵のまち尾道四季展」は、絵画を通じて尾道の魅力を発信している、2年に1度の全国絵画公募展です。今年は519作品の応募がありました。表紙は尾道賞グランプリ作品です。

尾道市役所	0848-38-9111	百島支所	0848-73-2701
因島総合支所	0845-22-1311	浦崎支所	0848-73-2001
御調支所	0848-76-2111	消防局	0848-55-9120
向島支所	0848-44-0110	尾道市立市民病院	0848-47-1155
瀬戸田支所	0845-27-2211	公立みつき総合病院	0848-76-1111

トピックス-Topics-

「SAVOR JAPAN」ブランドで食の魅力在海外にPR



農林水産省では、農泊地域の中から、特に食と食文化により訪日外国人客誘致を図る地域の取組を「SAVOR JAPAN」として認定しています。このたび、(株)se-edが千光寺南側斜面地の空家を、宿泊やカフェ等の多目的な施設「LOG」に改修して地域活性化を図る取組が認定され、農林水産大臣から認定証が授与されました。



大学生が姉妹都市をPR

12月16日(日)~22日(土)の間行われた「ONOBARI コラボウィーク」。尾道市立大学の小川研究室による企画で、今治の企業と尾道のお店がコラボし、今治グルメや特産品などを販売。姉妹都市・今治をPRしました。



市長表敬訪問／敬称略

第98回全国高等学校ラグビーフットボール大会出場

(12月27日~平成31年1月7日=大阪府) 尾道高等学校ラグビー部



第6回全日本小学生金管バンド選手権出場

(12月16日=滋賀県) 栗原小学校 プラスバンド部

特集

第18回 絵のまち尾道四季展
入賞作品 紙上展

尾道を題材にした絵画作品を公募する「絵のまち尾道四季展」。昭和58年に始まり、2年に1度開催を続けて30年以上が経ちます。今回は427人、519点もの素晴らしい作品が寄せられました。美術評論家や大学教授など、5人の審査員による審査の結果、入賞した作品を紹介します。

絵のまち尾道四季展運営委員会事務局(尾道市立美術館内 ☎0848-23-2281)

入賞作品
全23点
(敬称略)



「太公望」
田畑武雄(静岡県)
油彩



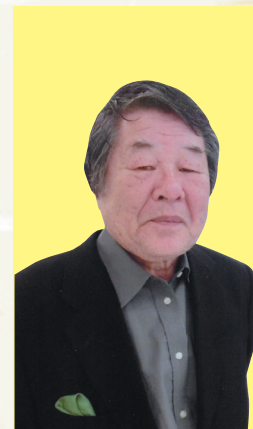
尾道の取材は3回目、千光寺から見下ろす尾道水道、細い路地や土塀のある風景がお気に入り、特に港の朝焼けは何時も感動の瞬間ばかりです。作品では向島での釣り人と橋桁をシルエットに描き上げました。勿論尾道ラーメンもお気に入りなんです。



「尾道の画家」
福井 誠(広島県)
アクリル



小林和作先生の絵は、描く喜びに満ちています。風景スケッチなど、実に生き生きと楽しんでいる様子が見えてきます。先生の絵は私を初心に帰らせてくれます。「尾道の画家」は和作先生に対するオマージュです。



審査員長
順天堂大学客員教授
平松 礼二

作品に尾道の誇りと自信を感じ取りました。今回も全国から多くの秀作が寄せられました。尾道という課題に果敢に取り組んでいました。特に目についたのはジャンルの垣根を越えた画材の駆使と描写技術のレベルの高さです。尾道の光、海、風、歴史、文化、人、動物など魅力溢れるモチーフは絵ごころをそらせ、夢中で描きつづけることで質の高い作品が多く生まれました。それから、尾道の歴史、村上水軍やまつりの作品に、この地の誇りと自信を感じ取りました。当展の長い継続の成果だと思います。